

各 位

 フィデアホールディングス株式会社
 株 式 会 社 荘 内 銀 行
 株 式 会 社 北 都 銀 行

平成 23 年 3 月 期 (平成 22 年 度) 決 算 概 要 に つ い て

フィデアホールディングス株式会社 (本社 : 仙台市、社長 : 里村 正治、以下「フィデアHD」) は、平成 23 年 3 月 期 (平成 22 年 度) の連結業績と株式会社荘内銀行 (本店 : 山形県鶴岡市、頭取 : 國井 英夫、以下「荘内銀行」) 及び株式会社北都銀行 (本店 : 秋田市、頭取 : 斉藤 永吉、以下「北都銀行」) の単体業績等につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. フィデアHD

(1) 平成 23 年 3 月 期 (平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日) 連結業績

荘内、北都各行とも個人部門を中心に業容が拡大。譲渡性預金を含む預金等残高は前期末比 696 億円 (3.5%) 増加の 2 兆 145 億円、貸出金残高は前期末比 401 億円 (2.8%) 増加の 1 兆 4,468 億円。

利益面では、震災の影響などにより貸倒償却引当費用が増加した一方で、業容の拡大に伴い資金利益、役員取引等利益が増加したほか、統合効果の抽出などを通じた経費削減に取り組み、経常利益、当期純利益ともに前期比増益。コア業務粗利益経費率は、前期比 2.23 ポイント改善。

連結自己資本比率は劣後債の償還により前期末比 0.87 ポイント低下するも、連結 Tier 比率は前期末比 0.30 ポイント上昇 (速報値)。2 行単純合算 (単体) の金融再生法開示債権比率は震災の影響があったものの、取引先に対する積極的な経営支援活動に取り組み、前期末比 0.38 ポイント低下。

			フィデアHD				
			番号	前期	前期比	同増減率	
【連結】	損 益	経常収益	(1)	52,717 百万円	38,300 百万円	14,416 百万円	37.6 %
		連結粗利益	(2)	38,990 百万円	29,625 百万円	9,365 百万円	31.6 %
		経常利益	(3)	5,053 百万円	4,470 百万円	583 百万円	13.0 %
		当期純利益	(4)	3,674 百万円	2,868 百万円	806 百万円	28.1 %
	経 営 効 率	コア業務粗利益経費率(OHR)	(5)	76.06 %	78.29 %	△ 2.23 %	
	自己資本比率 (速報値)	自己資本比率	(6)	8.59 %	9.46 %	△ 0.87 %	
		Tier 比率	(7)	6.16 %	5.86 %	0.30 %	
	主要勘定残高 (未残)	総資産	(8)	22,135 億円	21,159 億円	976 億円	4.6 %
		預金等(譲渡性預金を含む)	(9)	20,145 億円	19,448 億円	696 億円	3.5 %
		貸出金	(10)	14,468 億円	14,066 億円	401 億円	2.8 %
【合算】	不良債権	有価証券	(11)	5,862 億円	5,476 億円	386 億円	7.0 %
		金融再生法開示債権額	(12)	38,325 百万円	42,468 百万円	△ 4,143 百万円	△ 9.7 %
		総与信に占める割合	(13)	2.59 %	2.97 %	△ 0.38 %	

平成 23 年 3 月 期の普通株式の配当は、1 株当たり 5 円の期末配当を実施いたします (年間 5 円)。

(2) 平成 24 年 3 月 期 連 結 業 績 予 想

フィデアHDの平成 24 年 3 月 期 通 期 連 結 業 績 は、資金運用収益や有価証券売却益の減少を見込む一方、震災の影響を織り込みながら与信コストの削減や統合効果の抽出に努め、経常増益となる計画。

	番号	第2四半期累計期間		通期			
		前年同期比	同増減率	前期比	同増減率		
経 常 収 益	(14)	23,000 百万円	△ 2,717 百万円	△ 10.5 %	47,000 百万円	△ 5,717 百万円	△ 10.8 %
経 常 利 益	(15)	2,400 百万円	△ 1,190 百万円	△ 33.1 %	5,100 百万円	46 百万円	0.9 %
当期(中間)純利益	(16)	1,400 百万円	△ 882 百万円	△ 38.6 %	3,200 百万円	△ 474 百万円	△ 12.9 %

平成 24 年 3 月 期の普通株式の配当は、期末配当 1 株当たり 5 円 (年間 5 円) を計画しております。

(次 ペ ー ジ へ)



2. 荘内銀行

(1) 平成 23 年 3 月期 (平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日) 単体業績

資金利益、役員取引等利益の増加や経費の削減、震災の影響を織り込みながらも貸倒償却引当費用が減少したことなどにより、コア業務純益、経常利益、当期純利益とも前期比増益。

業容は引き続き拡大。譲渡性預金を合わせた預金等残高は、個人預金、法人預金を中心に増加し、前期末比 443 億円 (5.0%) 増加の 9,307 億円。貸出金は、住宅ローンをはじめとした個人ローン、地公体向け貸出を中心に増加し、前期末比 359 億円 (4.9%) 増加の 7,569 億円。

金融再生法開示債権額は、震災の影響を踏まえて前期末比 22 億円増加。総与信に占める割合は、前期末比 0.19 ポイント上昇して 2.51%。

自己資本比率は、フィデアHDによる自己株式の買入消却により前期末比 2.57 ポイント上昇して 11.50% (速報値)。

		番号	荘内銀行			
			前期	前期比	同増減率	
【単体】	損益	経常収益	(17) 25,264 百万円	22,347 百万円	2,916 百万円	13.0 %
		業務純益	(18) 3,066 百万円	3,370 百万円	△ 303 百万円	△ 9.0 %
		コア業務純益	(19) 3,909 百万円	2,989 百万円	919 百万円	30.7 %
		経常利益	(20) 2,521 百万円	1,823 百万円	697 百万円	38.2 %
		当期純利益	(21) 1,405 百万円	978 百万円	427 百万円	43.6 %
	不良債権	金融再生法開示債権額	(22) 19,458 百万円	17,229 百万円	2,229 百万円	12.9 %
		総与信に占める割合	(23) 2.51 %	2.32 %	0.19 %	
		貸倒償却引当費用	(24) 1,044 百万円	1,361 百万円	△ 317 百万円	△ 23.3 %
	自己資本比率 (速報値)	自己資本比率	(25) 11.50 %	8.93 %	2.57 %	
		Tier 比率	(26) 7.67 %	7.34 %	0.33 %	
主要勘定残高 (末残)	預金等(含む譲渡性預金)	(27) 9,307 億円	8,864 億円	443 億円	5.0 %	
	貸出金	(28) 7,569 億円	7,209 億円	359 億円	4.9 %	
	有価証券	(29) 2,124 億円	2,032 億円	92 億円	4.5 %	

(2) 平成 24 年 3 月期単体業績予想

荘内銀行の平成 24 年 3 月期通期単体業績は、有価証券売却益の減少及び震災の影響による与信コストの増加を見込む一方、業容拡大や統合効果の抽出、経費削減に引き続き取り組むことにより、経常利益、当期純利益ともに増益となる計画。

	番号	第2四半期累計期間			通期		
		前年同期比	同増減率		前期比	同増減率	
経常収益	(30)	11,000 百万円	△ 1,808 百万円	△ 14.1 %	22,000 百万円	△ 3,264 百万円	△ 12.9 %
経常利益	(31)	1,500 百万円	△ 397 百万円	△ 20.9 %	2,700 百万円	178 百万円	7.0 %
当期(中間)純利益	(32)	800 百万円	△ 279 百万円	△ 25.8 %	1,500 百万円	94 百万円	6.6 %

(次ページへ)



3. 北都銀行

(1) 平成 23 年 3 月期 (平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日) 単体業績

経常収益は、預り資産関連の役務取引等収益や債券売却益が増加したものの金利環境の変化から貸出金利息や金融派生商品収益が減少し減収。経常利益、当期純利益は、資金利益や役務取引等利益の増加、経費削減効果などにより前期比増益。

業容は引き続き拡大。譲渡性預金を合わせた預金等残高は、個人預金、法人預金を中心に増加し、前期末比 273 億円 (2.5%) 増加の 1 兆 933 億円。貸出金は、住宅ローン、地公体向け貸出を中心に増加し、前期末比 185 億円 (2.7%) 増加の 6,924 億円。

金融再生法開示債権額は、取引先に対する積極的な経営支援活動に取り組んだ結果、前期末比 63 億円減少、総与信に占める割合は前期末比 0.99 ポイント低下し 2.68%。

自己資本比率は、劣後債の償還により、前期末比 2.87 ポイント低下して 8.44% となったものの、Tier 比率は前期末比 0.12 ポイント上昇し、7.40% (いずれも速報値)。

		番号	北都銀行			
			前期	前期比	同増減率	
【単体】	損益	経常収益	(33) 23,964 百万円	24,630 百万円	△ 665 百万円	△ 2.7 %
		業務純益	(34) 5,135 百万円	4,121 百万円	1,014 百万円	24.6 %
		コア業務純益	(35) 3,961 百万円	4,086 百万円	△ 124 百万円	△ 3.0 %
		経常利益	(36) 2,000 百万円	1,628 百万円	371 百万円	22.8 %
		当期純利益	(37) 1,412 百万円	1,033 百万円	379 百万円	36.7 %
	不良債権	金融再生法開示債権額	(38) 18,866 百万円	25,238 百万円	△ 6,372 百万円	△ 25.2 %
		総与信に占める割合	(39) 2.68 %	3.67 %	△ 0.99 %	
		貸倒償却引当費用	(40) 2,613 百万円	3,084 百万円	△ 470 百万円	△ 15.2 %
	自己資本比率 (速報値)	自己資本比率	(41) 8.44 %	11.31 %	△ 2.87 %	
		Tier 比率	(42) 7.40 %	7.28 %	0.12 %	
	主要勘定残高 (末残)	預金等(含む譲渡性預金)	(43) 10,933 億円	10,660 億円	273 億円	2.5 %
		貸出金	(44) 6,924 億円	6,738 億円	185 億円	2.7 %
		有価証券	(45) 3,837 億円	3,641 億円	196 億円	5.3 %

(2) 平成 24 年 3 月期単体業績予想

北都銀行の平成 24 年 3 月期通期単体業績は、業容の順調な拡大、預り資産販売手数料の増強、経費削減効果等により増益となる計画。

	番号	第2四半期累計期間			通期		
		前年同期比	同増減率		前期比	同増減率	
経常収益	(46)	11,500 百万円	△ 124 百万円	△ 1.0 %	23,000 百万円	△ 964 百万円	△ 4.0 %
経常利益	(47)	1,400 百万円	△ 165 百万円	△ 10.5 %	2,500 百万円	499 百万円	24.9 %
当期(中間)純利益	(48)	850 百万円	△ 156 百万円	△ 15.5 %	1,600 百万円	187 百万円	13.2 %

以上

【本件に関するお問い合わせ先 (報道関係)】

フィデアホールディングス IRグループ 大石 TEL : 018-833-4211
佐藤 TEL : 023-626-9006